

町では地震、津波、風水害などの災害時に町民の生命および財産を守るためのさまざまな計画が立てられています。

## 吉田町の地震・津波対策

東日本大震災の津波被害を踏まえ町では、平成23年11月に1000年に一度の大津波を想定した「吉田町津波ハザードマップ」を作成しました。また静岡県では、国が想定した今後起こりうる最大クラスの地震「南海トラフ巨大地震」のデータなどを基本として、「静岡県第4次地震被害想定」を公表しました。

これらの想定をもとに、町は被害を減らすため、「津波防災まちづくり」を掲げ、津波避難タワーの建設や防潮堤の整備などといったハード対策を進めるとともに、地域防災に貢献する「吉田町地域防災指導員」の養成や、日ごろの防災訓練などといったソフト対策にも力を入れています。

一人ひとりが、防災に対する意識を高め、日ごろからの備えを再確認しましょう。

## 災害情報をチェック

災害が発生したとき、または発生の恐れがあるときは、以下の方法で情報が提供されます。

- **同報無線**  
緊急性のある情報は深夜でも放送されます。
- **防災ラジオ**  
災害時の防災情報や緊急を要する行政情報などを確実に伝えるために、同報無線を受信できる防災ラジオを各家庭に無償配布しています。
- **よしだ防災メール**  
地震・津波・気象などに関する情報をメールで配信するサービスです。災害への備えとして利用しましょう。

### 【登録方法】

- 1 [yoshida-entry@tokyoanpi.sbs-infosys.com]へ空メール  
※二次元コードの読み取り機能が付いた携帯電話の場合は、右記の二次元コードをご利用ください。



- 2 「よしだ防災メール 登録・変更のご案内」というメールが届きます。
- 3 メール本文の中に記載されたURLにアクセスします。
- 4 利用規約を確認後、規約に同意したうえで「居住地域」「性別」を選択して登録します。
- 5 「よしだ防災メールからのお知らせ」のメールが届いたら登録作業は完了です。

## 津波対策

町の想定では、町の海岸線に20cmの津波が到達するのは、地震発生から約5分後と予想されています。揺れを感じたら、緊急情報を待たず、大至急、高い場所に避難します。いざというときに迅速な行動がとれるよう、避難経路や避難場所などを確認しましょう。

- **津波一時避難施設（津波避難ビル・津波避難タワー）**  
地震の際、津波から緊急的に一時避難する場所とするため、沿岸部への「津波避難タワー」15基を整備したほか、一部の小学校および民間施設を津波避難施設に指定しています。

津波警報などが解除され、安全が確認されるまでの間、避難するための施設です。



全国初の歩道橋型

- **海拔表示板**

津波浸水域100本の電柱などに海拔表示板が設置されています。自分がいる場所の海拔を意識し、津波から避難するための目安にしてください。



## 倒壊・転倒対策

建物やブロック塀の倒壊、家具の転倒は、下敷きによる事故につながるだけでなく、津波や火災から避難する際の大きな障害物になります。倒壊、転倒の対策の一つとなる制度を紹介します。

- **プロジェクトTOUKAI（東海・倒壊）-0**  
吉田町をはじめとする県内市町では、県と協力して、プロ

ジェクト「TOUKAI-0（トウカイ-ゼロ）」を推進しています。昭和56年5月以前に建築された木造住宅を対象にした「耐震診断（わが家の専門家診断）」「補強計画の策定」や「耐震補強工事」などの補助制度をはじめ、「ブロック塀等の撤去」の補助制度を活用することで、耐震化の促進を進めています。

▶ 問い合わせ：都市環境課 都市計画部門 ☎33-2161

- **家具等転倒防止器具取り付けサービス**  
家の耐震性が十分でも、家具などの転倒で被害に遭うことがあるため、家具なども固定しましょう。町では、業者を派遣して1世帯5台まで家具などの固定を行うサービスを行っています。
- ▶ 問い合わせ：防災課 防災部門 ☎33-2164

## 非常持出品・備蓄品

家族構成や年齢により準備するものは異なりますので、家族で話し合いを！

非常持出品の例	非常持出品とは…緊急避難の際に持ち出すもので、3日分程度の必要最低限のものを準備しましょう。男性は15kg、女性は10kgが目安です。		
<b>非常食・飲料水</b> 非常食は調理不要なもの 	<b>貴重品</b> 現金、保険証・通帳・免許証などの写し 	<b>情報収集用品</b> ラジオ、携帯電話、予備電池、充電用品 	
<b>安全用品</b> ヘルメット、防災ずきん、手袋、懐中電灯、笛など 	<b>生活用品</b> 着替え、ポリ袋、雨具、ライター、携帯トイレなど 	<b>常備薬</b> 持病のある人は常備薬、消毒薬、鎮痛剤、お薬手帳の写しなど 	

備蓄品の例	備蓄品とは…緊急避難の後で、自宅や避難所などでの生活に必要なもので、7日分程度を目安に準備しましょう。		
<b>非常食・飲料水</b> 非常食はレトルトやインスタント食品など。飲料水は1人1日3ℓ 	<b>衛生・生活用品</b> 着替え、ラップフィルム、歯ブラシ、災害用トイレ、生理用品など 	<b>過去の災害で役立つといわれるもの</b> (非常持出品) 携帯電話（安否確認や情報収集）と充電用品、常備薬やお薬手帳、マスク、笛、雨具、携帯トイレ、ウェットティッシュ、新聞紙 	
<b>燃料・コンロ</b> 	<b>照明器具</b> 	<b>工具</b> パールのこぎり、スコップ、ロープ、ブルーシート 	

▶ 問い合わせ：防災課 防災部門 ☎33-2164

**防災事業** 詳細MAP2図 D-3

**消防防災用品 販売**

**防災館そなえ**  
有限会社大石製作所

大地震の備えはできていますか？防災用品のことなら大石製作所へお任せ下さい。非常食・災害用簡易トイレ・家具転倒防止金具・その他防災資機材など豊富に取り揃えております。また敷地内には地震対策を学べる体験コーナーを併設しておりますのでどうぞお気軽にお立ち寄り下さい。

■ 榛原郡吉田町神戸2329-5 ■ TEL:0548-33-3346 ■ FAX:0548-33-3328  
■ 営業時間/9:00~18:00 ■ 定休日/土・日・祝(他 GW/お盆休暇/年末年始)

あり

**ファインブランキング** 詳細MAP1図 B-3

株式会社アキタファインブランキング  
**AKITA FINE BLANKING CORPORATION**

当社の製品は社名にもありますファインブランキング加工を基盤とした技術商品です。環境保護規制が厳しい自動車業界でもこの加工技術によって生産される当社のクリーンディーゼル向けVGSターボチャージャーが世界中のカーメーカーに採用されております。今後も環境開発型企業として地球規模で社会貢献できます様、取り組んでまいります。

■ 本社・工場 島田市中河168 ■ 吉田工場 吉田町大幡55-1  
■ TEL:0547-38-3300 ■ FAX:0547-38-3316  
■ URL:http://www.akitafb.co.jp  
■ JR六合駅より車で15分、東名吉田インターより車で10分  
富士山静岡空港より車で20分

**機械設計製作** 詳細MAP4図 E-3

“ものづくり”でお客様のご希望を実現

**株式会社 ヤナギハラメカックス**

ロボット導入のインテグレーター。様々な分野での生産設備の製造。一貫生産体制でお客さまのご要望に合わせた設備を提供します。

■ 吉田町住吉1541番  
■ TEL:0548-32-1133 ■ FAX:0548-32-6735  
■ 営業時間/8:00~17:00 ■ 定休日/土曜・日曜  
■ URL:http://www.y-mechax.com ■ E-mail:info@y-mechax.com

あり

**発泡スチロール製品製造販売** 詳細MAP3図 B-5

ここにも、未来にもあふれている可能性。

**MATSUURA**  
株式会社 松浦スチロール工業所

発泡スチロールは、断熱・耐候・緩衝性に優れ、無臭・無毒・軽量のうえ安価です。弊社では、生鮮品搬送容器、家電部材・緩衝材、Fモールド材、その他各種資材等多方面のニーズに鋭意対応しています。

■ 吉田町川尻907-1  
■ TEL:0548-32-0195 ■ FAX:0548-32-6360  
■ 定休日/土・日曜日(原則)  
■ URL:www.m-eps.co.jp  
■ E-mail:mks1@basil.ocn.ne.jp

あり